

平成 24 年 12 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社UMNファーマ
代表者名 代表取締役社長 平野 達義
(コード：4585、東証マザーズ)
問合せ先 取締役財務部長 橋本 裕之
(TEL . 045 - 624 - 8341)

**当社がカタレント・ファーマ・ソリューションズからバイオシミラー生産細胞株を
非独占にて提供を受けることについてのお知らせ**

当社は、カタレント・ファーマ・ソリューションズ(本社：米国ニュージャージー州サマーセット、CEO：ジョン・チミンスキー)から、バイオシミラー生産細胞株を非独占にて提供を受けることについて、本日合意したことをお知らせいたします。

本件に係る当社業績への影響

平成 24 年 12 月期の業績予想に関して変更はありません。平成 25 年 12 月期の業績への影響については、現在精査中であり、平成 24 年 12 月期決算発表時に改めてお知らせいたします。

詳細は、添付別紙をご覧ください。

以上

(別紙)



Catalent Pharma Solutions
14 Schoolhouse Road
Somerset NJ 08873 USA
T (732) 537 6200
F (732) 537 6480
www.catalent.com



平成 24 年 12 月 12 日

Press release

Contacts:

キャタレント - サマーセット、アメリカ合衆国
Director, Global Brand & External Communication
グローバル・ブランドおよび渉外担当ディレクター
Patricia McGee
パトリシア マックギー
+1 (732) 537 6407
patricia.mcgee@catalent.com

キャタレント - 日本
Account Director, Business Development – Biologics, Asia
バイオロジクス部門アジア担当 事業開発ディレクター
Shingo Nakamura
中村 慎吾
+81 (0) 3 3470 2348
shingo.nakamura@catalent.com

キャタレント - イギリス
Strategic Marketing Manager
マーケティング戦略マネジャー
Chris Halling
クリス ホーリング
+44 (0)7580 041073
chris.halling@catalent.com

UMN ファーマ - 日本
Business Development Division
事業開発部
+81 (0) 45 624 8341
press@umnpharma.com

当社がキャタレント・ファーマ・ソリューションズからバイオシミラー生産細胞株を 非独占にて提供を受けることについて

ニュージャージー州サマーセット（米国）、秋田県秋田市（日本） – 2012 年 12 月 12 日 – キャタレント・ファーマ・ソリューションズ（以下、キャタレント）と UMN ファーマ（以下、UMN）は、本日、キャタレントの持つ GPEX®テクノロジーにより構築された複数のバイオシミラー生産細胞株をキャタレントから UMN へ非独占にて提供することについて合意したことを発表いたします。GPEX®テクノロジーにより得られた、高い安定性と生産性をあわせ持つ細胞株により、バイオシミラーの開発及び生産が促進されます。

この合意によって、UMN とその子会社で受託製造者である UNIGEN は複数のバイオシミラーをキャタレントの GPEX 細胞株を使って製造することになります。UMN は、今回の合意とは別に、製薬会社と臨床試験を含む開発とマーケティング・販売を行うための合意を行います。UMN は、提携する製薬会社とともに、継続的にさまざまなバイオシミラー開発プロジェクトをアジア市場にて進めていくこととなります。

UMN 取締役会長 道下真弘は、次のように述べております。「この合意は、技術、ビジネスモデル、スピード感および文化の面において、UMN とキャタレントのすばらしい相乗効果の結果です。キャタレントの豊富なバイ



オ医薬品開発と細胞構築に関する専門知識は他では得られないもので、UMN のバイオシミラービジネスを世界展開する際の土台となります。」

キャタレントのメディカル・デリバリー・ソリューション部門社長のバリー・リトルジョンズは以下のように付け加えました。「この合意によってキャタレントは、特にアジア地域において、複数のバイオシミラーと生物製剤新薬（NBE）の開発と生産の影響力を継続して高めていくこととなります。UMN の野心的な展開計画は、鍵となるマーケットであると考えられる地域でのキャタレントの成長戦略と重なります。」

また、キャタレント・ジャパン社長のハンス-ヨアヒム・ローエは以下のように述べております。「われわれは日本の顧客様に、ますます広がるキャタレントのサービスを提供いたしますことに大変興奮しています。キャタレントの GPEX 技術への需要の高まりにお応えするとともに、これからも業界のリーディングサプライヤーとして、医薬品提供に関するソリューションと専門的サービスをご提供してまいります。」

2004 年に設立された UMN は現在 3 つの製造施設を日本に持ち、昆虫細胞培養技術を基盤としたインフルエンザワクチンの開発・生産に主眼を置いてきました。日本政府の援助によって、UMN は 3 基の 600L バイオリアクターをインフルエンザワクチン生産用に整備しました。インフルエンザワクチンに加え、新規バイオ医薬品とバイオシミラー等のバイオ医薬品生産の需要に応える形で、岐阜県に 2 基の 21,000L バイオリアクターを 2013 年までに稼働させます。さらに 2016 年までに追加の 21,000L バイオリアクターを 2 基設置する計画です。

キャタレントのバイオリジクス部門は GPEX 技術を利用して 360 を越える高発現細胞株をお客様のために構築してまいりました。現在それら細胞株が生み出すたんぱく質について数十の臨床試験が世界中で行われ、二種がすでに上市されています。また最新式の 500L および 1,000L のシングルユース・バイオリアクターを装備する新たなキャタレントの施設が、米国ウィスコンシン州マジソンに 2013 年春に開設されようとしています。

キャタレントについて

キャタレント・ファーマ・ソリューションズは医薬品開発ソリューションおよび先進的薬物送達技術の世界的リーダーとして、医薬品、生物製剤、およびコンシューマーヘルス製品について世界規模の臨床開発および商業供給能力をご提供しています。業界での 75 年を超える経験を通じて、キャタレントはより多くの製品をより迅速に市場に投入できるように、また治療効果の向上、より信頼性の高い製造・供給体制の実現に向けお客様をご支援してまいりました。キャタレントでは 1,000 名を越える科学者を含む約 9,000 人余の従業員が、世界にちらばる 30 ヶ所近い施設にて、毎年約 16 億米ドルの売上げを達成しています。キャタレントの本社は米国ニュージャージー州サマーセットにあります。より詳しくは、www.catalent.com をご参照ください。

More products. Better treatments. Reliably supplied.™

UMN ファーマについて

UMN ファーマは最先端のバイオ技術を用いて赤ちゃんや妊婦、高齢者にも接種可能な“人にやさしい”新世代ワクチンの研究開発を行っています。やさしいワクチンをより速く、たくさんの人に届けたい。それが私たち UMN ファーマの願いです。また、日本国内でバイオ医薬品原薬製造の初期検討から商用生産までを受託します。より詳しくは、www.umnpharma.com をご参照ください。